

議会による行政評価を決定

【全議員が1事業ずつ評価】

町では、個々の事務事業が効率的・効果的に行われているかを検証するために「行政評価」を実施しています。本年度は、平成25年度決算に基づいた31事業の「行政評価」を行い、9月会議に決算審査資料として提出しました。

議会では、チェック機能の強化と翌年度の予算に反映するために、全議員が評価した上で31事業を所管ごとに、総務教育・経済福祉両常任委員会に分担し、1

事業毎に検討して議会の行政評価を決定しました。

評価項目は、大きく①必要性（町関与の根拠、社会情勢や町民ニーズの変化等）、②有効性（成果・協働に対する事業の有効性）、③達成度（達成度の判定）、④効果性（事業費の推移、手法の効率化）の4項目とし、①必要性+②有効性の合計点と、③達成度+④効果性の合計点により、下記の評価表によりA～Dの4区分で評価されたものにさらに検討を加えたものです。

〔評価表〕

必要性+有効性								
低	高							
0	1	2	3	4	5	6	7	8~
C				A				6
								5
D				B				4
								3
								2
								1
								0
								-1
								-2

達成度+効果性 ↑ 高 ↓ 低

①評価の分類

- A = 「現状にて事業を継続又は拡充」
- B = 「事業の進め方の改善により継続」
- C = 「事業規模・内容の見直しの検討」
- D = 「事業の抜本の見直しを検討」

②評価表の見方

「必要性+有効性」の点数と「達成度+効果性」の点数が交差したところが評価となる。例えば、必要性+有効性が5点、達成度+効果性が1点の事業は「B」の評価となります。

◎議会の行政評価結果概要

1. 総務教育常任委員会の内容

評価は13件の事務事業で、町の最終評価は、すべてが「A」で13件となっています。議会の評価結果は、「A」から「B」に下がったものが4件で、残りの9件は町と同じ評価となり、「A」が9件で「B」は4件となりました。

2. 経済福祉常任委員会の内容

評価は18件の事務事業で、町の最終評価は、「A」が16件、「B」が2件となっています。議会評価の結果は、「A」から「B」に下がったものが3件、「A」から「C」に下がったものが1件で、残り12件は町と同じ評価となり、「A」が12件で「B」は5件、「C」が1件となりました。

総務教育常任委員会分



総務教育常任委員会 (10/17)

【説明】

評価は最初に23ページの評価表にあるように「評点による評価」を行います。町の「評点による評価」は「A」が13件となっています。次に、担当課長による一次評価、庁内委員会の二次評価、まちづくり推進会議委員による三次評価を経て町の最終評価が決定されます。この結果「評点による評価」でも二次評価同様に13件全てが「A」となっています。

次に議会の「評点による評価」は全議員11人の平均点数により評価しています。

この結果、「A」は町の評価より4件少ない9件、「B」は4件多い4件となりました。また、今後の改善点や検討すべき点をコメント欄に記載しています。

(単位：千円)

事務・事業名	内 容	事業費	区 分	評点による評価			町の最終評価	議 会 の 評 価 結 果	
				①必要性 + ②有効性	③達成度 + ④効果性	評 価		評価結果	主 な コ メ ン ト
NO.1 町内会連合会助成費	29町内会の各種事業に係る活動資金の助成	315	町	5	3	A	A	B	連合会は住民との協働の核となる大事な組織です。他町村の町内会の取り組みも調査し、行政と対等の立場で生き活きと活動できる方策の検討が必要です。
			議会	4	2	B			
NO.2 文書広報費	広報「ふくしま」を毎月1回発行	1,291	町	5	3	A	A	B	広報編集会議をしっかりと開催し、掲載内容を分析のうえ町民に分かりやすく読みやすい広報紙発行に向けた検討が必要です。昨年10月号の行政評価の公表、本年9月号と11月号の第5次福島町総合計画に関する掲載内容は、分かりづらく不親切なものになっていると思います。
			議会	5	2	B			
NO.3 町有財産管理費	町有財産の適正な維持管理（建物の解体・修繕、草刈、除雪等）	16,519	町	4	3	A	A	B	福島町公共施設維持保全計画をベースにさらに未利用施設利活用の検討が必要です。
			議会	4	2	B			
NO.4 生活改善センター運営費	吉岡・岩部生活改善センターの適正な維持管理	919	町	6	3	A	A	B	解体予定としている、福島町生活改善センターは本来の設置目的に対応した継続利用は難しいと思うが、収納機能や防災機能等に特化した再活用を前提とした改修の検討が必要です。
			議会	4	2	B			
NO.5 電子計算費	行政の基幹システムネットワークの適正な維持管理	1,628	町	4	4	A	A	A	更に事業費の節減に努めることが必要です。
			議会	4	4	A			
NO.6 電子自治体推進費	職員用パソコンネットワークの適正な維持管理	2,469	町	4	3	A	A	A	庁内ネットワークを活用した情報共有のメリットは理解します。一方では、庁舎内の大事な会議を開催することなく、ネットワーク上で済ませている状況も見受けられます。情報発信のルール化を検討し、町民に対する情報提供の充実に向けた検討が必要です。
			議会	4	3	A			
NO.7 教育関係団体・大会参加助成費	教育関係7団体、生徒等の大会参加費及び給食会への助成	3,952	町	9	3	A	A	A	職員によるバス運行は交通安全上からも勤務体制に万全を期すことが必要です。
			議会	7	3	A			
NO.8 児童生徒輸送費	スクールバスの運行による児童生徒の通学や学校行事の送迎等	1,749	町	10	5	A	A	A	職員によるバス運行は交通安全上からも勤務体制に万全を期すことが必要です。土日の部活動送迎は民間事業者を活用する実施に向けた検討が必要です。
			議会	9	4	A			
NO.9 基礎学力向上支援事業費	一つの教室で2人の教諭が連携する（チームティーチング）授業の実施	4,495	町	7	4	A	A	A	検証内容を工夫し、事業効果をわかりやすく説明することが必要です。
			議会	7	4	A			
NO.10 芸術・文化費	小学生を対象とした西部四町巡回芸術鑑賞及び町民文化祭への助成	665	町	6	3	A	A	A	福島町社会教育中期計画に多様で積極的な事業計画を盛り込む検討も必要です。
			議会	5	3	A			
NO.11 文化財保護費	文化財調査委員会の運営及び文化財保存団体への助成	421	町	5	3	A	A	A	埋蔵文化財の保存に向けては、適切な既存施設活用の検討が必要です。
			議会	5	3	A			
NO.12 総合体育館運営費	総合体育館の管理運営	11,802	町	6	5	A	A	A	各種大会時の全館利用のあり方の見直し（トレーニング室・児童遊具室の利用）の検討が必要です。利用者の視点に立ち、連休期間中の休館日設定の見直しが必要です。
			議会	5	3	A			
NO.13 福祉センター運営費	福祉センターの運営管理費	17,149	町	6	3	A	A	A	福島町公共施設維持保全計画をベースに将来の方向性を踏まえた施設のあり方の検討が必要です。
			議会	5	3	A			

経済福祉常任委員会分



経済福祉常任委員会（10/18）

【説明】

町の「評点による評価」は「A」が16件、「B」が2件となっています。まちづくり推進会議委員による三次評価を経た町の最終評価の結果も同様となっています。

議会の結果は、「A」は町の評価より4件少ない12件、「B」は3件多い5件、「C」が1件多い1件としました。

また、今後の改善点や検討すべき点をコメント欄に記載しています。

（単位：千円）

事務・事業名	内 容	事業費	区 分	評点による評価			町の最終評価	議 会 の 評 価 結 果	
				①必要性 + ②有効性	③達成度 + ④効果性	評 価		評価結果	主 な コ メ ン ト
NO.1 高齢者行事費	敬老会及びスポーツ大会の実施	1,965	町	5	3	A	A	A	敬老会のイベントは地元出演者による企画の検討が必要です。
			議会	5	3	A			
NO.2 墓地維持管理費	墓地公園等の維持管理	1,644	町	7	3	A	A	A	墓地公園の未建立用地解消に向けた対策の検討を急ぐ必要があります。引き続き、他の墓地も適正な管理が必要です。
			議会	6	3	A			
NO.3 ごみ減量化対策費	家庭から排出される生ごみの自家処理普及への助成	10	町	7	1	B	B	B	推進委員会とごみ減量化に先進的に取り組んでいる自治体の事例を調査した上で、推進委員会と当町の新たな対策についての協議が必要です。
			議会	6	1	B			
NO.4 火葬場費	火葬場（安養苑）の管理運営	5,848	町	6	4	A	A	A	火葬業務を補助する臨時職員の確保対策が必要です。
			議会	6	4	A			
NO.5 いきいき健康ふくしま21推進事業費	健康カレンダーの配布や肺炎球菌ワクチン予防接種の実施	1,547	町	6	3	A	A	A	継続して事業を進めることが効果に繋がると考えます。
			議会	5	3	A			
NO.6 医療対策費	0歳から18歳までの医療費を助成	7,229	町	10	3	A	A	A	安心できる子育てのため継続して事業を進めることが必要です。
			議会	9	3	A			
NO.7 生活支援ハウス管理運営費	生活支援ハウス（やまゆり荘）の委託による管理運営	13,212	町	10	4	A	A	A	継続して事業を推進していただきたい。
			議会	5	3	A			
NO.8 農業振興費	農業関係団体への助成	2,895	町	5	3	A	A	A	抜本的な農業振興に繋がる施策の検討が必要です。
			議会	5	3	A			
NO.9 森林公園管理費	森林公園の維持管理	1,778	町	5	3	A	A	C	公園の抜本的な見直しを含めた、将来ビジョンをきちんと示すことが必要です。
			議会	4	2	B			
NO.10 試験養殖事業費	マツモの養殖試験事業	0	町	4	1	B	B	B	取り組み状況の経過を含めきちんとした情報提供が必要です。また、事業を中止する場合は報告とその根拠を明確にすることが必要です。
			議会	4	1	B			
NO.11 船揚場維持管理費	船揚場の維持管理	3,435	町	6	3	A	A	B	船揚場前面の堆積土砂については組合と町がきちんと話し合いをし、組合が窓口となるような除去対策の基本方針を示すことが必要です。
			議会	5	3	A			
NO.12 漁港海岸環境施設運営費	横綱ビーチの維持管理	3,494	町	7	5	A	A	A	海水浴期間中にとらわれず、施設の利用期間内を広げ、町民を対象とした多様なイベント開催による利用者増加を図ることの検討も必要です。
			議会	6	4	A			
NO.13 みなと交流館管理運営費	みなと交流館の維持管理	470	町	6	3	A	A	B	将来に向けて抜本的な利活用策の検討が必要です。
			議会	4	2	B			
NO.14 横綱の里づくり費	九重部屋力士の夏合宿招聘と千代の富士杯相撲大会の実施	2,060	町	6	3	A	A	A	事業は良いが、「横綱の里」としての町民意識の向上に向けた取り組みが必要です。
			議会	6	3	A			
NO.15 トンネルメモリアルパーク管理費	トンネルメモリアルパークの維持管理	543	町	6	3	A	A	A	草・木の伐採や案内板等の設置を含め適切な維持管理が必要です。
			議会	5	3	A			
NO.16 特産品センター管理費	道の駅「横綱の里ふくしま」内の特産品販売施設の管理運営	1,982	町	8	4	A	A	B	道の駅としての評価が低い現状を踏まえ、委託先と管理運営（接遇態度や商品説明の仕方）の再検討が必要です。
			議会	6	2	B			
NO.17 道路橋梁総務費	町内会街灯料・街灯設置への助成と道路台帳の整備	3,026	町	6	3	A	A	A	継続して事業を推進することが必要です。
			議会	5	3	A			
NO.18 公園費	都市公園の維持管理	10,501	町	6	3	A	A	A	特に遊具については子どもが安心して利用できるように適切に維持管理することが必要です。
			議会	5	3	A			